

す。本市の議員の調査活動費は、どのくらいなのでしょう。また、事後の確認は、どのように行っているのでしょうか。

【回答】本市では、議員の報酬以外に政務活動費として、1人月3万円支給しています。

使途の確認は、会派ごとに四半期に一度、収支報告書を提出していただきます。また、その際、金額に関係なく、必ず領収書を添付していただきます。

最近ニュースでも話題になっている交通費については、Suicaカードなど領収書が出ませんので、そのような領収書の出ないものは別途、経路の分かる報告書を提出していただいています。

また、本市の場合は、使途の確認として、市監査委員と税理士にも監査を依頼しています。

【意見等】職員の「私の課ではありません」という対応をなくしてください。職員一人一人の個性もあると思いますが、職員によっていろいろな接遇が見受けられます。

高齢者の中には、窓口で何を聞いたらよいのか、自分でもよく分かっていない人もいます。そのような人は、職員から「それは私の分野ではありません」といったようなことを言われてしまうと次に進めません。

職員には、接遇として、お客様が訪れた課がその業務を担当する課ではないとしても、相手が何を思っているのか先を見て対応できる力をつけてほしいと思います。

【回答】証明書を取りに来たお客様が、どのような証明書が必要か分からないといった場合に、分からないまま終わらせてしまうと、お客様が行ったり来たりすることになってしまいます。職員には極力そのようなことを避けるように指導しています。

接遇に関しては、繰り返し指導することが向上の一番の近道と捉え、今後も職員の教育に取り組んでいきたいと思えます。

※各所属に配置した接遇リーダーおよび接遇リーダー補助員を中心に、更なる接遇力の向上に向けて、さまざまな取り組みを実施しています。

【意見等】学校施設を利用して太陽光発電をするつもりはありませんか

学校の屋上は太陽光発電を設置するには非常に便利だと思います。学校にエアコンを設置するというところで、せっかくなので、市内の学校施設を使って太陽光発電をする考えはありますか。

【回答】これまでも太陽光発電を設置している学校が何校あります。新しく校舎を改修した栗橋南小学校北校舎は、設計の段階から環境に配慮して、太陽光発電を屋根のスペースに可能な限り設置しています。

また、久喜地区の中学校の体育館にも太陽光発電を設置しているところがあります。

大規模改修などで設置が可能なところには、予算の範囲というところもありますが、できる限り設置する考えで進めています。

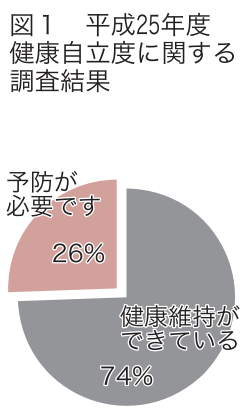
平成25年度健康自立度に関する調査票の集計結果をお知らせします

本市では、心やからだの働きが低下することを予防し、日々の生活を維持していくための介護予防事業を推進しています。

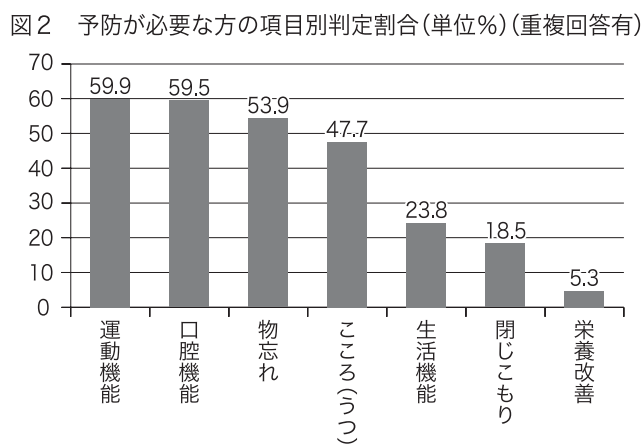
健康自立度に関する調査票（基本チェックリスト）に回答していただくことで、介護予防事業への参加が必要と思われる方を早期に把握するとともに、自分のからだの状態を確認し、健康維持に心掛けていただくためにご協力をお願いしています。

平成25年度の集計結果がまとまりましたので、お知らせします。

ご回答いただいた総数は、2万5459人。そのうち、健康維持ができている方が74%、予防が必要の方が26%となり、健康維持ができている方の割合が多い結果となりました。（図1）



項目別に判定結果の割合を見ると、予防が必要に該当する方では運動機能や口腔機能が特に多い結果となりました。次に物忘れ、こころ(うつ)の順に多いことが分かります。（図2）



と該当になった方には、要介護状態にならないために、それぞれに応じた介護予防事業の参加を勧めています。

事業に参加された方からは、「改善した」、「健康が維持できた」、「勉強になった」、「ずっと続けて教室に通いたい」等の感想がありました。

対象の方には各地区の地域包括支援センターから連絡をしています。詳しくは、お問い合わせください。

問合せ 介護福祉課地域包括支援係
（内線3272）／各総合支所福祉課
（菖蒲・内線150／栗橋・内線234／鷺宮・内線170）